

茶の香りと共に豊かな初春をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。  
本年は乙きのと未ひつじの歳。志を樹て幾多の障害を克服して希望のある豊かな未来を創造するに志のある者にとってはとてもやり甲斐のある歳と伝えられています。

人生においても、職場においても、さらに茶の湯の道においても大いに好機と捉え、励んでまいりましょう。

昨年は先ず、映画「父は家元」に始まりました。ご覧になられた方々に深い感銘を与え、私たち遠州流茶道を学ぶものにとって、四百年の間一系の伝統を継承された遠州茶道宗家十三世小堀宗実御家元に載っていることを、大変誇りに思うと共に、しあわせを感じました。

明治維新によって排仏毀釈、武家文化の否定がなされ武家茶道である遠州流は窮地に立たされましたが、正しい礼法と作法を守り抜き、今日の美しいお点法を伝えました。これは米国ニューヨークメトロポリタンミュージアム（世界最大級）が、ジャパングャラリーオープンセレモニーで、献茶式に日本の正統な茶道として遠州流茶道を選び、十二世小堀宗慶宗匠がお点法を披露されたことでも知ることができます。

私も同行しお手伝いさせていただきましたが、その厳粛な儀式は参列者一同に深い感動を与えたことに心から誇らしく存じました。

我国を代表する文化としての茶道。その中でも日本文化を代表する遠州流茶道に連なるものとして、その責務は大変大きなものであることを自覚し、精進してゆかねばと存じます。

先人のご苦勞のお蔭で茶道は世界の心ある方々から尊敬を集め、日本の素晴らしさを称えていただいています。

それだけに日本の文化に期待を持って来られた方々に現実異なることで失望を与えています。アメリカナイズされた日本。これで良いのでしょうか？

少なくとも日本人らしさ、日本の誇りを身につけた日本人に出会える、来日者に喜んでいただける日本でありたいと思います。

茶道はお点法を通して高い日本の精神性を学ぶことができると共に、表現することができます。何よりも自分自身の豊かな心を養いしあわせな日常生活を過ごすことができます。また、「父は家元」を鑑賞するにつけても納得することができます。殊に床の間に掛けられた一幅の掛軸の禅語、惑いは仏語は悟りの世界に導いてくれます。

さて、わたくしたち門弟は、2020年の東京オリンピック、パラリンピックを目標に、工夫をこらして茶の湯のご縁を広げ、全国一万人の会員を達成いたしましょう。

この実現によって、先人の築いて来られた素晴らしい日本の国をよみがえらせ、子孫に喜ばれるよう使命を果たして参りましょう。

平成二十七年元旦

遠州流茶道連盟

理事長 長谷川 宗裕